

2020年度教員免許状更新講習（選択科目）のご案内

1. 日程： 2020年8月20日（木）～22日（土） 時間は9：00～17：00を予定

2. 教員免許更新制度について

教員免許更新制は、その時々で求められる教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目指すものです。

教員免許状を有効な状態で保持するためには、有効期間満了日または修了確認期限の2年2か月前から2か月前までの2年間に、30時間以上（必修6時間以上、選択必修6時間以上、選択18時間以上）の更新講習を受講・修了した後、免許管理者（都道府県教育委員会）に申請する必要があります。

※文部科学省 HP：https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

3. 受講対象者（一部抜粋）： ※詳細は文部科学省 HP をご確認ください

更新講習の受講対象者（講習を受講できる者）は、普通免許状又は特別免許状を有する者で、以下に該当する方です。

- ①現職教員（校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く）
- ②実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- ③教育長、指導主事、社会教育主事、教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- ④③に準ずる者として免許管理者が定める者
- ⑤文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- ⑥教員採用内定者
- ⑦教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用（または非常勤）教員リストに登載されている者
- ⑧過去に教員として勤務した経験のある者

4. 有効期間の満了日、若しくは最初の修了確認期限について：

○新免許状所持者の方は、所持している免許状に記載されている有効期間満了日を確認してください。

有効期間の異なる複数の免許状を所持している場合は、その最も遅く満了する日が、自動的に全ての免許状の有効期間満了日となります。

○旧免許状所持者の方は、文部科学省 HP より修了確認期限がチェックできます。修了確認期限をチェックし、受講対象者であることを確認してください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm

※受講申込の際に、受講対象者は、勤務する学校の校長、臨時任用（または非常勤）教員リストを作成している教育委員会などによる受講対象者であることの証明が必要になります。

5. 講習プログラム：

講習名称・ 開催日・人数・受講料	講習の概要	担当講師
<p>【選択】 3DCAD および 3D プリンタを活用したものづくり</p> <p>開催日：8月20日(木) 定員：20人(先着順) 受講料：10,000円</p>	<p>子供達は絵を書いたり、立体的に組立て動いたり光ったり音が鳴ったりと複雑に変化するものを作っています。この制作過程へのコンピュータの活用で、思いもしなかった物を創造できるようになります。そこで、プログラミング基礎として画像や立体を作成するプログラミングを習得し、一般的に使用されているソフトウェアによる図面作成から設計およびモデリングに至るものづくりの事例としてコンピュータと3Dプリンタを連携した、ものづくりの最先端技術(3DCAD/CAM)を経験して頂き、コンピュータの活用によるものづくりの多様性を紹介します。子供達の創造的なものづくりの可能性を育てたいとお考えの先生方の受講を歓迎します。</p>	<p>(技能工芸学部 総合機械学科) 松本 宏行 教授 堀内 勉 教授</p>
<p>【選択】 身近な材料(金属・コンクリート)の特性と性能試験</p> <p>開催日：8月21日(金) 定員：20人(先着順) 受講料：10,000円</p>	<p>乗り物や建物に興味を示している子供たちは、使用されている材料の特性を知ると、さらに創造力が膨らみます。本講習会では、身近な乗り物や建物に使われている金属とコンクリートの特性に迫ります。金属では、素材を切り出し引張強度試験などを行い、コンクリートでは、材料を練り混ぜ圧縮強度試験などを行います。実際の材料に触れることで、どのような特性のある材料が、どのようなものに使われているのかを実感していただき、そのことを折に触れて児童や生徒に実感を持って伝えられます。また、学校で活用できる教材もお渡しします。子供たちの創造的なものづくりの可能性を育てたいとお考えの先生方の受講を歓迎します。</p>	<p>(技能工芸学部 総合機械学科) 牧山 高大 講師</p> <p>(技能工芸学部 建設学科) 澤本 武博 教授</p>
<p>【選択】木造住宅の耐震・耐風性能及び構造実験</p> <p>開催日：8月22日(土) 定員：20人(先着順) 受講料：12,000円</p>	<p>木造住宅は、地震による揺れや台風による風力に対して、どのような構造にすれば良いのかは、中・高校生にとって大変難しい課題です。そこで、実際の地震や台風がいかに関与し、どのように変形し破壊に至るのか、写真や図などの具体的な事例で概説します。また壁の構造が強度性能にどのように影響するのかを実体験して頂くため、受講者の皆様に実大試験体を製作して頂き強度実験を行います。受講修了後には、テキスト教材や実験に関する画像データを、中・高校生が木造住宅の強度性能に係る壁の影響を視覚的・聴覚的に実体験できる教材として活用できると考えています。中学校・高等学校で建築系の授業を担当される先生の受講を歓迎します。</p>	<p>(技能工芸学部 建設学科) 小野 泰 教授</p>

6. 受講料：10,000～12,000円(5.講習プログラムの各受講料を参照のこと)

各講習プログラムの1日分の受講料です。複数の講習プログラムを受講する場合は、それぞれの受講料がかかります。

7. 申込期間及び手続の方法：2020年6月16日～7月31日（消印有効）(1) **受講者→大学**：

「2020年度ものづくり大学免許状更新講習受講申込書」を本学ホームページからダウンロードするか、郵送にて受講申込書を請求してください。なお、郵送による請求の場合、郵送料は申込者のご負担ください。

「2020年度ものづくり大学免許状更新講習受講申込書」に必要事項を記入の上、上記期間内に申込書を郵送してください。

【受講申込書 請求先および受付先】

※受講申込書請求の場合は、返信用封筒（角形2号）に住所・氏名を記入し、140円分の切手を貼ったうえで同封してください。

〒361-0038

埼玉県行田市前谷 333 番地 ものづくり大学 学務部教務課 教務係 宛

（受講申込書請求の場合：封筒の表書きに「**教員免許状更新講習 申込書請求**」と朱書してください。）（受講申込の場合：封筒の表書きに「**教員免許状更新講習 受講申込書在中**」と朱書してください。）(2) **大学→受講者**：

受講受付が完了した方に、受付完了通知と受講料振り込みのご案内を郵送致します。

(3) **受講者→大学**：

振り込みのご案内に従って、所定の口座に受講料を振り込んでください。

受講料の振り込み期限は、8月7日（金）です。期限までに振り込みがなされない場合は、キャンセルとみなします。振込手数料は申込者のご負担ください。

(4) **大学→受講者**：

振り込みが確認できれば、受講者として確定した旨の通知を致します。（メールでの通知）

8. 会場及びアクセス：

ものづくり大学キャンパス

所在地 〒361-0038 埼玉県行田市前谷 333 番地

JR 高崎線・吹上駅より行田市街方面へ徒歩 15 分程度

バス 3～5 分（料金：100 円）

朝日バス「行田折返し場・総合教育センター」（佐間経由）「ものづくり大学入口」下車

朝日バス「行田折返し場・行田市駅・総合教育センター」（前谷経由）「ものづくり大学前」下車

秩父鉄道行田市駅徒歩約 3 分のバス停「行田本町」からバスで約 10 分

朝日バス「吹上駅」行（佐間経由）「ものづくり大学入口」バス停下車

朝日バス「吹上駅」行（前谷経由）「ものづくり大学前」バス停下車

秩父鉄道行田市駅前のバス停「行田市駅」からバスで約 10 分

朝日バス「吹上駅」行（前谷経由）「ものづくり大学前」バス停下車

※詳細は、本学ホームページのアクセス <http://www.iot.ac.jp/guide/access/> をご覧ください。

※自家用車での来学も可能です。

9. コロナウイルス感染症に対する対応について：

講習は対面形式で行いますが、コロナウイルス感染予防として密閉・密集・密接といった3つの密を避けて、座席を分散するなどの対応で行います。

受講者の皆様には、受講前の検温等の健康確認と、受講時の手指洗浄・消毒、マスク着用のご協力をお願いいたします。学生食堂の利用はご遠慮いただき、昼食は各自でご用意ください。（駅からの途中にコンビニがあります。）

10. お問い合わせ先： 教務課教務係 Tel：048-564-3200 平日9：00～17：00

（8月13日～8月19日は大学のカレンダー上、休日とさせていただきます）

E-mail：kyomu@iot.ac.jp

本学ホームページ：<http://www.iot.ac.jp/>